



トップアスリート支援 『スキースターズ長野』 2020認定選手データ

認定者名	たけうち たく 竹内 択	所属	飯山市SC/team taku	出身校
生年月日	1987年5月20日	年齢	32歳	Pohjois savon高校



競 技 暦

○社会人

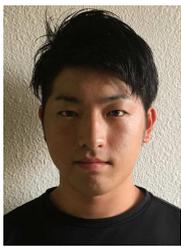
大会年月(西暦)	大会名 (種別)	成績	備考
2014年2月1日	ソチオリンピックラージヒル団体戦	3位	
2013年2月1日	世界選手権ノーマルヒル混合団体	1位	

○抱負

子供の頃観戦した長野オリンピックの日の丸飛行隊の栄光を今でも忘れられません。いつしか自分が日の丸飛行隊となってソチオリンピックで銅メダルを獲得しましたが自分のジャンプは納得いくものではありませんでした。必ず北京オリンピックでは納得のいくジャンプで金メダルを獲得したいと思います。



トップアスリート支援 『スキースターズ長野』 2020認定選手データ

認定者名	かとう せいご 加藤 聖五	所属	野沢温泉スキークラブ	出身校	
生年月日	1998年4月14日	年齢	21歳	野沢温泉中学校 スキーアカデミーシュラドミング	

競 技 暦

○中学

大会年月(西暦)	大会名 (種別)	成績	備考
2013.2	第50回全国中学校スキー大会(富山) 回転	1位	
2014.2	第51回全国中学校スキー大会(群馬) 大回転	1位	
2014.2	第69回国民体育大会 少年組 大回転	1位	

○高校

大会年月(西暦)	大会名 (種別)	成績	備考
2016.3	第94回全日本スキー選手権大会(札幌) 大回転	1位	
2017.3	ジュニア世界選手権(SWE) 回転	17位	
2017.3	FIS 阿寒 回転	1位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名 (種別)	成績	備考
2018.3	FIS第96回全日本スキー選手権大会(阿寒) 大回転	4位	
2018.3	ナショナルジュニアカップ(ITA)回転	1位	
2019.1	FIS世界ジュニア選手権大会 大回転種目	16位	
2019.2	FECベアーズタウン(韓国)大回転	1位	

○抱負

本年度は昨年同様、海外を拠点にトレーニングを続けていきます、現在はトレーナーの元、身体能力の強化に毎日励んでいます、昨年十分に発揮できなかった、能力を現在鍛え上げ、シーズン初旬にはベストな状態で挑んでいきたいと思っています。今年の目標はシーズン中盤までにワールドカップ30位以内の入り、シーズン終了までに、第1グループを狙える位置までのランキングを得たいと思っています、昨年応援いただいた期待に応え、又、今年度も候補に選んでいただいた事を常に感謝し、目標に向け努力いたします、今後も応援よろしくお願いします。



トップアスリート支援『スキースターズ長野』2020認定選手データ

認定者名	すぎもと こうすけ 杉本 幸祐	所属	松本市SC/デイリーはやしや	出身校
生年月日	1994年12月2日	年齢	25歳	大町北高校 松本大学



競技歴

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2012年 1月	第9回千葉県松之山温泉モーグル競技会	1位	
2012年 2月	第30回長野県フリースタイルスキー選手権大会	1位	
2012年 2月	第83回宮様スキー大会国際競技会 少年男子	1位	
2013年 2月	第7回埼玉県白馬47モーグル選手権大会	1位	
2013年 3月	世界ジュニア選手権 Valmalenco大会	10位	
2013年 12月	2013 US Selection DM	4位	

○大学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2015年 3月	2015 World Cup 秋田・田沢湖 MO	14位	
2015年 3月	2015 World Cup 秋田・田沢湖 DM	16位	
2015年 3月	第35回全日本スキー選手権大会	4位	
2016年 12月	World Cup フィンランド・ルカ大会 MO	17位	
2017年 2月	冬季アジア札幌大会 MO	7位	
2017年 2月	冬季アジア札幌大会 DM	7位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2018年 3月	ノースアメリカンカップ Park City 大会	4位	
	2018ノースアメリカンカップ 総合ランキング	5位	
2019年 2月	2019 World Cup 秋田・田沢湖 MO	15位	
2019年 3月	第39回全日本スキー選手権大会	3位	

○抱負

高校2年時からSAJ強化指定選手として活動してきましたが、2018年の平昌五輪シーズンにSAJ強化指定選手を外れ、目標としていた平昌五輪出場を達成することができませんでした。それから2年間個人活動が多くなり、自分から練習環境を求め、全国各地でトレーニングを積んできました。そして今年にSAJ強化指定選手のトップチームとして復帰することができました。代表チームを離れていたこの2年で、技術的にも精神的にも成長することができ、自分の競技生活のゴールとしている北京五輪でメダル獲得へ向け、精一杯打ち込んでいきたいと思っています。